

令和6年5月

中庭の藤棚の花やさつきが美しく咲きほこっています。「山笑う」と表現されるように、山々はブロッコリーのようにもこもこしています。萌えいずる新緑の季節です。

校舎内にはいたるところに部員募集のチラシが貼ってあります。どの部も新入部員の獲得に必死です。弓道部のチラシには「今しか出来ないことを今やらないと、時間は勝手に過ぎる」「日本一になる気持ちで、日本一になる基本練習を毎日コツコツとすることにより短時間の練習で大丈夫です」と書いてありました。けだしその通り。

○ 人間は好きな人、尊敬する人から学ぶようにプログラミングされている。

先月、離任式があり、この春の異動で本校を去ることになられた7人の先生方から、暖かい励ましのメッセージをいただきました。本校を去られる先生方が、最後に皆さんに何を伝えようかと考えられた上での言葉なので、どの言葉も響きます。

恩師の言葉は宝物になると思います。動物行動学者のコンラート・ローレンツは「人間は好きな人、尊敬する人から学ぶようにプログラミングされている。」*と言いました。恩師の言葉は折に触れて思い出され、自分を支えたり、戒めたりしてくれます。

* この言葉は私が初任者研修を受講したとき（今から34年前）に、当時の高山教育長が言われた言葉です。話の内容は忘れてしまいましたが、この言葉だけは覚えています。

○ 井上生徒会長に聞く

就任以来、真摯に取り組んでいる姿が印象的な井上生徒会長に、これまでの取組や明日葉祭への思いなどをインタビューしました。

——生徒会のこれまでの取組を振り返ってどうですか

準備から当日の運営まで、前よりもよりよくと思って取り組んでいます。先生とも話し合っただけで連携できていると感じています。中央高の生徒・先生方みんなで行事を作り上げていきたい。自分としては以前より言葉の力を考えるようになった。伝えることは難しいとも思っている。夏休みの生徒会リーダー研修会で校長先生が「人は簡単には動いてくれない」と言われたことを実感している。ただ、行事のときのみんなの笑顔を見ると、やってよかったと思います。

——チャレンジ目標「紡ぐ」の意図を教えてください

生徒会の仲間と「紡ぐ」にするか「つなぐ」にするか迷った。単に「つなぐ」よりもっと様々なものをより合わせていきたいという思いから、「紡ぐ」にしました。具体的な目標として三つあります（ボランティア活動の活性化、無言清掃・整理整頓、家庭学習時間の増加）。どれも自分から行動しないと達成できないものなので、「自分しか作れない未来を」という副題を付けました。この目標は明日葉祭のテーマにもなります。去年の明日葉祭の継承に終わらず、より様々なものを組み合わせた豊かなものにしていきたい。



——明日葉祭はどのようにしたいですか

今年は昨年までできなかった一般公開となりました。日頃お世話になっている地域の方々や先輩たちにも来てほしい。子どもから大人まで来てよかったと思えるようにしたい。子どもたちが宇部中央高校に入学したいと思うきっかけに、また、大人が高校時代を思い出して懐かしい気分になってもらえる機会にしたい。そのためにチラシなどを配付して、多くの人に周知したいと思っています。

——今後の宇部中央高校についてどう思っていますか

1月に地域連携教育再加速フォーラムに出たとき、周囲から「宇部中央は初めてだね。楽しみにしているよ」とか「これからも頑張るね」と声をかけてもらいとても励みになったし、勉強にもなった。もっと外に出ていき、宇部中央高校の広告塔になりたい。私も率先してやりたいし、みんなにもやってほしいと思う。

——宇部中央高校のよいところは何か

宇部中央のよさは人との距離感にあると思う。生徒同士もそうだし、生徒と先生との距離感もそう。1年次のクラスには同じ中学校出身の人がおらず心細い思いをしていた。そんなとき、クラスの人たちの優しさや温かさに救われた。だから、その恩返しの的に生徒会活動を行っている。

——校長に要望はありますか

学校行事の際に、外部との交渉をしてほしい。学校行事の一環として、やすこ、YOASOBI、谷山紀章さんを学校に呼んでほしい。

井上生徒会長の思いを聞き、確固たる理念・目標を掲げて突き進んでいる生徒会執行部がとても頼もしく感じるとともに、明日葉祭がとても楽しみになってきました。中央高生が互いの個性を引き出し合い、ぶつけ合い、新しいものを作っていく機会にしてほしいし、本校生徒はもとより、来場された方が来てよかったなと思える明日葉祭にしてほしいです。確かに、人は簡単には動いてくれません。しかし、本気で取り組めば必ず支えてくれる人が現れるのも事実です。生徒会執行部、文化祭実行委員会を中心に全校生徒の皆さんがんばってください。

○ 校庭紹介（5月）



環境担当の生徒たちが清掃時間に花壇の世話をしてくれています。



藤棚は本校のおすすすめポット。今年もきれいな花が咲きました。